医療機関名

Otsuka 大塚製薬株式会社

2021年7月作成
AJ2107073
(10513)IN

医薬品リスク管理計画
（RMP）

本資材はRMPの一環として
位置付けられた資材です

アジョビ®を使用される患者さんへ

アジョビは、片頭痛発作をできるだけ起こさないようにするためのお薬です。
本冊子は、アジョビによる治療を受けることになった方のために、お薬の働きや投与方法、副作用などをまとめています。
アジョビによる適切な治療効果が得られるように、医師と相談しながら治療を続けていきましょう。
治療中に気になることや疑問に思うことがありましたら、
医師、薬剤師または看護師にご相談ください。

監修 獨協医科大学 副学長 **平田幸一** 先生

片頭痛の特徴とその対策

片頭痛の特徴

日常生活に支障の出る痛みであることが多い

片側にズキンズキンと脈打つような痛み（両側のこともある）

体を動かすと痛みが強くなる

痛みは4~72時間続く

発作の前に閃輝暗点（キラキラした光、ギザギザの光が視界にあらわれ見えづらくなること）が起こることがある

発作時には吐き気や実際に吐いてしまうこともある

発作時には光と音、においなどに敏感になることがある

片頭痛の対策

片頭痛には、以下の対策があります。

	お薬による治療	セルフケア
片頭痛発作時に痛みを和らげる	【急性期治療】 ●トリプタン系薬剤 ●NSAIDs ●アセトアミノフェン など	・部屋の照明を暗くする ・安静にする ・頭を冷やす など
片頭痛発作をできるだけ起こさないようにする	【予防療法】 ●抗CGRP抗体薬（アジョビ） ●カルシウム拮抗薬 ●β遮断薬 など	光、音、温度変化、寝不足、寝すぎ、空腹などを避ける

＊NSAIDs（エヌセイズ）：非ステロイド系抗炎症薬
＊CGRP（シージーアールピー）：カルシトニン遺伝子関連ペプチド

コラム

片頭痛の予防療法

片頭痛発作時の対策のみでは、日常生活への支障が改善されない場合、片頭痛発作をできるだけ起こさないようにする治療（予防療法）を行います。その目的は、以下の3つです。

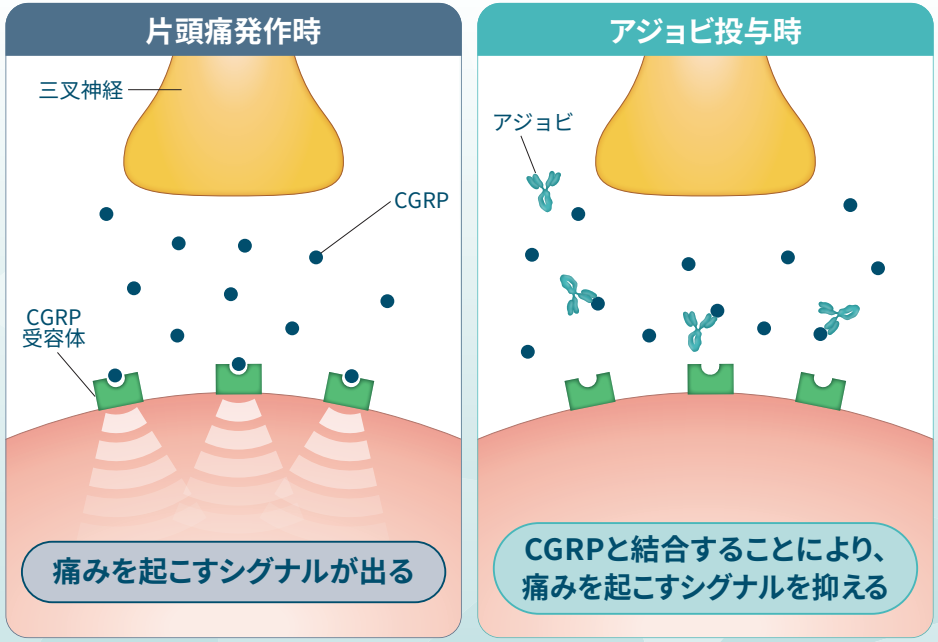
1. **発作の回数を減らし程度を軽くする**
2. **発作が起きたときに服用（頓服）するお薬の効果を高める**
3. **発作による日常生活への支障を減らす**

アジョビの働き

アジョビは、片頭痛発作をできるだけ起こさないようにするためのお薬です。

片頭痛は、何らかの刺激により、三叉神経と呼ばれる神経からCGRP（シージーアールピー）などの神経伝達物質が出され、脳内の血管などに作用することにより起こるといわれています。
アジョビは、CGRPと結合し、その働きを抑えることで、片頭痛発作を起こさないようにすると考えられています。

CGRP：カルシトニン遺伝子関連ペプチド

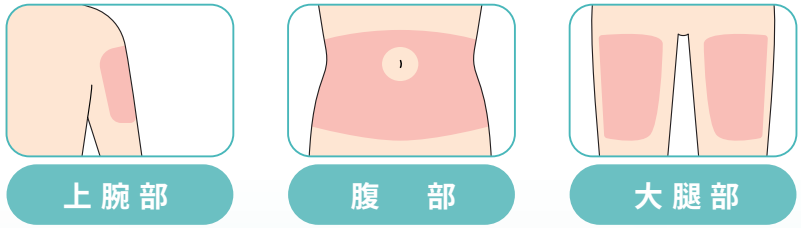


- アジョビは片頭痛発作をできるだけ起こさないようにするお薬で、起こってしまった痛みを和らげるお薬ではありません。
- 頭痛が起こった場合には、痛みを和らげるお薬を適切に服用してください。

アジョビの投与方法

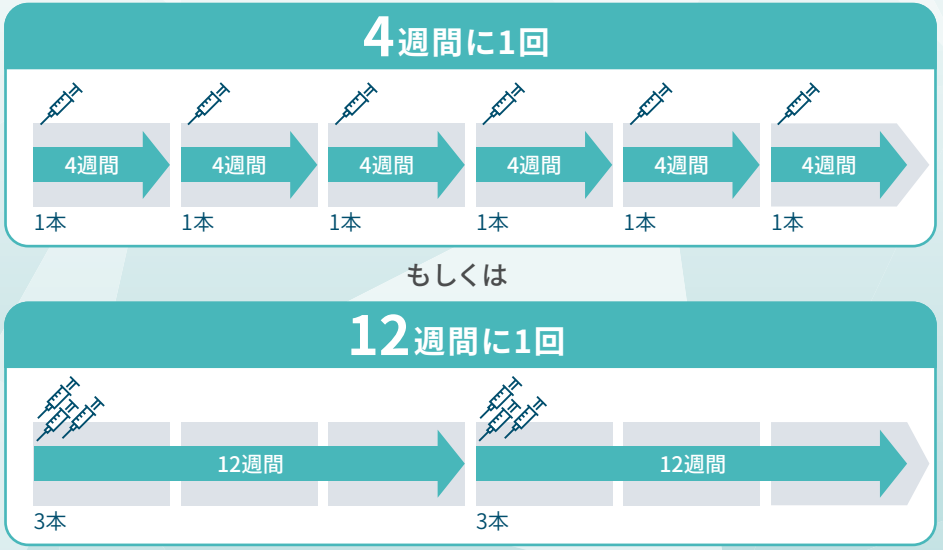
皮下に注射します。

注射の場所は以下のいずれかです。



2つの投与方法があります。

- 4週間に1回、1本注射
- 12週間に1回、3本注射



アジョビの投与方法の選択や変更の際は、医師にご相談ください。

アジョビの主な副作用

注射を打ったところに、次のような症状があらわれる場合があります。

その他に、かゆみや発疹などのアレルギー反応があらわれる場合があります。

特に気をつけていただきたい副作用

●重篤な過敏症反応

次のような症状があらわれた場合は、ただちに受診してください。

※アレルギー反応は、
注射後1ヵ月以内に
起こる可能性があります。

注射を打った後に、いつもと違う体調の変化など気になることがあれば、すぐに医師または薬剤師に相談してください。

アジョビによる治療で大切なこと

●治療の継続

片頭痛発作をできるだけ起こさないようにする治療（予防療法）は、すぐに効果を感じられない場合があります。自己判断で治療を中断してしまうと十分な効果が得られないこともあることから、ご自身では症状の改善が感じられない場合でも、医師と相談しながら治療を継続することが大切です。

●頭痛ダイアリー

片頭痛の対策をする上で、発作がいつ、どんなきっかけで起こりやすいのかなど、あなたの頭痛の特徴を知っておくことが大切です。
頭痛の記録を残すことは、頭痛の特徴がわかるだけでなく、医師があなたの治療を考えるための重要な情報になります。

片頭痛について、もっと理解するために・・・

患者さんやご家族、一般の皆さまに片頭痛を含む様々なタイプの頭痛について正しく理解していただくための情報を提供しているサイトです。

頭痛に関する総合情報サイト
頭痛の悩み.jp

スマートフォンでもパソコンでもご覧いただけます。

頭痛の悩み.jp